

## 日本の文化が欧州を魅了!! Le Jardin Japonais ～春祭り～ が開催されました

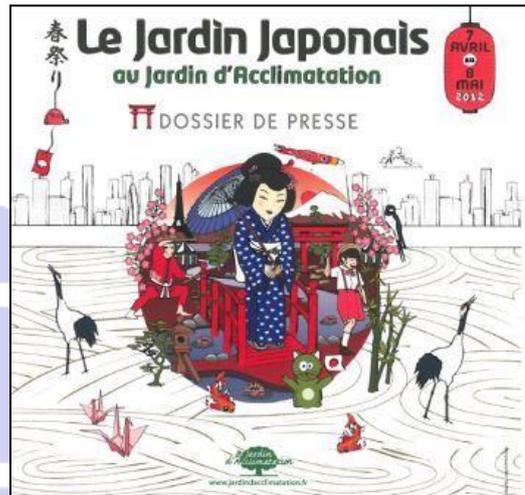
パリ事務所

### 1. Le Jardin Japonais～春祭り～とは

このイベントは、4月7日(土)から5月8日(火)まで、パリ市西部に位置するブローニュの森の中にある「アクリマタシオン公園」にて、約1カ月間にわたり日本の魅力を発信するために実施されたものです。

本公園は、年間150万人の入場者を記録するパリ市所有の公園であり、これまでアメリカ、ロシア、中国など世界中の国々をイベント開催のために招待しており、2012年の招待国として日本が選ばれました。

このような機会を利用し、東日本大震災以降の日本に対する風評・イメージを払拭するとともに、産学官民連携のオールジャパン体制<sup>1</sup>で日本の魅力を発信しました。



### 2. イベントの実施状況

本イベントは屋外で行われており、天候がイベントの実施に大きく影響することから、常に空と天気予報を眺めながら事業を実施しました。残念ながら、例年になく天候に恵まれず苦戦しましたが、それでも期間全体を通し、約17万人の入場者<sup>2</sup>があるとともに、フランスの祝日でもある5月1日(メーデー)は、朝から閉園時間まで天候がよく、公園の1日あたり入場者数最高記録である2万5千人の入場者があり、公園は日本に関心がある欧州の人々であふれかえりました。



入場者数最高記録の5月1日

<sup>1</sup> 在仏日本国大使館、パリ日本文化会館(国際交流基金)、在仏日本人会、JNTOパリ事務所、JETROパリセンター、クレアパリ事務所、その他在仏日本関連機関

<sup>2</sup> 入場料を払った入場者数。3歳以下の幼児は無料であるため、本数値には含まれていない

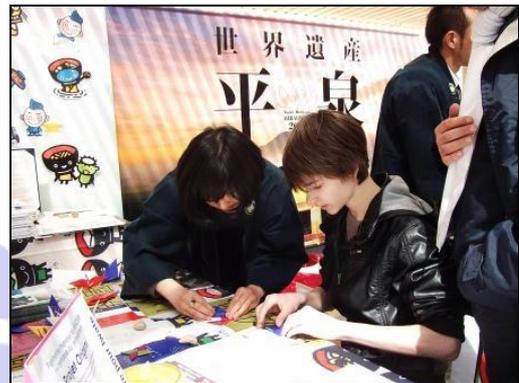
### 3. 自治体の出展状況

本イベントには、12自治体<sup>3</sup>(岩手県、愛知県、岐阜県、石川県、兵庫県、福岡県、沖縄県、京都市、大阪市、熊本市、岐阜県高山市、石川県七尾市)が出展し、各地域の魅力を発信しました。

#### (1) 岩手県

岩手県は、昨年度ユネスコ世界遺産に登録された奥州平泉及び復興状況に関する情報発信を行うとともに、折鶴の体験に1ユーロをお支払いいただき、それを被災地への義援金に充てる取組みを行いました。

この取組みは、その後ブースを出展した愛知県、岐阜県高山市に引き継がれるとともに、6月3日(日)、在フランス日本人会が、大震災犠牲者への義援活動等を目的に実施した「希望祭」においても沖縄県人会と連携した義援活動を行うなど、一つの事業だけにとどまらず、様々な方面への活動につながっています。



岩手県  
折鶴体験による復興支援

#### (2) 昇龍道プロジェクト

愛知県、岐阜県、石川県、岐阜県高山市、石川県七尾市は、石川県能登半島を龍の頭に見立て、中部北陸9県の観光エリア認知度向上を目指したプロジェクト「昇龍道」に関するPRを連携して実施しました。



愛知県、岐阜県高山市  
手焼き煎餅と兜の折紙でPR



岐阜県、石川県、石川県七尾市  
金箔や和紙を用いた工芸品でPR

<sup>3</sup>ククリアバリ事務所が参加調整した自治体

### (3) 沖縄県、京都市

沖縄県、京都市は、いくつかの民間企業と連携して複数のブースを出展し、地域のPRを行うとともに、伝統的な技法による工芸品の販売等経済的な活動に関して積極的に行いました。



沖縄県  
工芸品とステージで来客を魅了



京都市  
全ブース京都のれんでお出迎え

### (4) 熊本市

熊本市は、市内在住の能楽師狩野琇鵬氏が、ジャンヌ・ダルク生誕 600 年を記念して上演した創作能「ジャンヌ ダルク」の公演に併せ、市の観光PRを実施しました。

「熊本クイズ Le Quiz de Kumamoto」実施に際しては、クイズが始まる10分ほど前には人々が熊本ブースに集まり、パンフレットを片手に猛勉強、ほぼ全員がクイズに正解するほど「熊本通」が増えたようです。



熊本市  
盛り上がる熊本クイズ

### (5) 兵庫県、福岡県、大阪市

兵庫県、福岡県、大阪市は、在欧事務所が中心となり、観光及び地域製品のPRを行いました。



兵庫県



福岡県  
観光及び地域製品のPR



大阪市

このように、多くの地方自治体の参加により、地域に根付いた文化、伝統工芸品、特色あふれる食べ物等、これまで欧州に知られていなかったであろう多くの魅力を新たに発信できるイベントとなりました。

イベント最終日の前日に行われたレセプションにおきましては、公園の管理を受託している LVMH(ルイ・ヴィトン モエ・ヘネシー)のジャメ園長(Marc-Antoine Jamet)からは、本イベントに参加したすべての自治体の名前を一つずつ紹介し、「東京や京都、大阪の大都市だけでなく、日本の地方に伝わる伝統・文化を紹介していただくことができた。」と感謝の言葉が送られました。

クレアパリ事務所におきましては、地方自治体の皆さんが各地の魅力を積極的に発信し、日本の隅々まで欧州の人々が訪れていただけるような取組み等をサポートさせていただきますので、気軽にお問い合わせください。

なお、本イベントの詳細な実施状況及び当事務所のご紹介につきましては、クレアパリ事務所ホームページ(<http://www.clairparis.org/>)に掲載していますので、どうぞご覧ください。

(林所長補佐 岐阜県高山市派遣)

